

Field Flame

フィールドフレーム ST-490

取扱説明書

生産物賠償責任保険付

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。本製品を安全に正しくお使いいただくためにご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき大切に保管してください。

■製品仕様

サイズ：幅100×奥行70×高さ162mm

重量：202g(本体のみ)

ガス充填量：約7g

ガス消費量：0.7g/分※

発熱量：0.58kW(500kcal/h)※

火口径：φ20mm

火炎温度：800～1,300℃

点火方式：圧電点火方式

※ 当社実験データによる。

3分以上の連続使用はしないでください。やけど、器具の破損の原因となります。



目次

特に注意していただきたいこと……	1～2
各部の名称/使用方法……	3～6
保証書……	7

◆特に注意していただきたいこと

イラストの横にある  マークは禁止、 マークは強制を表します。



警告 (指示に従わない場合は死亡、または重度の障害を負う可能性があります。)

■使用上の注意

- 点火時および使用中は、火口を人体に向けたりのぞきこんだりしないでください。
- 使用中および使用直後は火口、火口付近が熱くなっていますので可燃物を近づけたり手を触れたりしないでください。

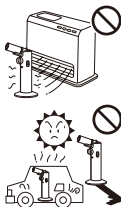


■充てん時の注意

- 必ず火気のない所で行ってください。
- 充てん時及び充てん後にガス漏れのないことを確認してください。タンクにガスを過充てんしないでください。
- 点火中は絶対充てんをしないでください。
- ガスがタンク内に残っていると充てんできないことがあります。タンク内のガスを使いきってから充てんしてください。

■保管時の注意

- 本体をストーブ、ファンヒーターの前など熱気があたる場所に放置しないでください。熱でタンク内の圧力が上がり爆発する危険があります。
- 本体に強い衝撃を与えないでください。
- 本体を保管する際は、室内や窓際など直射日光のあたる場所や自動車内など高温になる場所を避けてください。また気温40℃以上になる場所に放置しないでください。タンク内の圧力が上がり爆発する危険があります。
- 火口にゴミ等が付かないように注意してください。ノズル詰まりの原因になります。
- アルコールなどの薬品の付着に注意してください。本体樹脂が破損するおそれがあります。
- 勝手に分解や改造をしたり、当社の純正部品以外の部品または付属品を付けて使用しないでください。当社はそのような場合に発生した事故または品質保証等の責任は一切負い兼ねます。火口内の電極を変形させないでください。



◆特に注意していただきたいこと

イラストの横にある  マークは禁止を表します。

注意 (指示に従わない場合は軽傷、または他の財物の損傷を引き起こすことになります。)

■ガス事故防止

- 万一、ガス漏れがあった時はすぐに消火し、空気を入れかえてください。ブタンガスは比重が重く下部にたまります。完全に換気できるまでは火気は絶対に使用しないでください。
- 万一、異常燃焼を起こした場合や緊急の場合は、点火ボタンを離すか、ホールドつまみを下側(ホールド解除)にし消火してください。それでも消火しない場合は消火器などで消火してください。

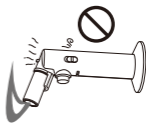
■取扱上の注意

- 燃焼中は火口、火口カバー、空気調整レバーは熱くなりますので絶対触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- 3分以上の連続使用はしないでください。やけど、器具の破損の原因となります。
- 3分以下でも断続的な連続使用はしないでください。
- 使用中はその場所から絶対離れないでください。
- 燃えやすい物や熱に弱い物からは十分離れた場所で使用してください。
- 風の強い場所では使用しないでください。
- 火災は思いもかけぬことから発生することがありますのでご使用の際は火の元に十分ご注意ください。
- お子様の手の届かない所に保管してください。
- お子様には使用させないようにしてください。



下向きにしての使用について

800℃の低温の炎で使用の際、右図のように火口を下向きにすると本体が加熱され、やけど、本体の破損の原因となりますので注意してください。



◆各部の名称/使用方法

■各部の名称



⚠ 注意

本体上部の2本の切り欠部は、空気孔になっています。(右図) 燃焼時、指等でふさぐと異常燃焼をおこすおそれがあります。燃焼時は空気孔をふさがないように注意してください。



ホールドつまみについて

ホールドつまみは、保管時に誤って点火させないための安全装置と、点火時に点火ボタンを離しても点火状態を保持するための機能を兼ねています。

※消火後ホールドつまみを必ず上側(ホールド)の位置にして保管してください。



■ガスの充てん

充てんする燃料は経済的なカセットガスの他ライター用ガスが使用可能です。

※気温が低い時はライター用ガスが有効です。

1. スタビライザーを本体から取りはずします。
2. ガス充てん口に容器(ボンベ)のステム(先端部)をまっすぐに差し込みガスを充てんします。
3. 充てん口よりガスが吹き出してきたら充てんを終了します。
4. スタビライザーを本体に取り付けます。

※ガス充てんは火気のない風通しの良い所で行ってください。



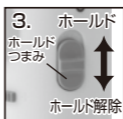
警告

ガスタンクにガスを過充てんしないでください。



■点火

1. 空気調整レバーを(+)の方向いっぱい位置にします。
※(-)の位置では点火できません。
2. 火力調整レバーは中央より(+)の方向の位置にします。
※(-)の位置では点火できません。
3. ホールドつまみを下側(ホールド解除)にします。
※ホールドつまみが上側(ホールド)にあると点火できません。
4. 点火ボタンを押し、点火します。
5. 点火後、ホールドつまみを上側(ホールド)にすると点火ボタンを離しても点火状態が保持されます。



⚠ 注意

3分以上の連続使用はしないでください。
やけど、器具の破損の原因となります。
3分以下でも断続的な連続使用はしないでください。

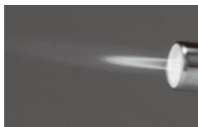
■火力調整

点火後、火力調整レバーで調整します。
(+)の方向が強く(-)の方向が弱くなります。
(-)の方向へいっぱいにすると消火してしまいます。



■空気調整

空気調整レバーを(+)の方向にすると1300℃の高温の炎になります。(-)の位置にすると800℃の低温の炎になります。
※空気調整レバーは熱くなりますので、空気の調整は点火直後に行ってください。



(+) 1300℃の高温の炎 (-) 800℃の低温の炎

■消火

1. 炎がホールド状態でない場合、
点火ボタンを離すと消火します。



点火ボタンを離す

2. 炎がホールド状態の場合、
ホールドつまみを下側(ホールド解除)にすると消火します。



ホールドつまみを
下側にする

※消火後はホールドつまみを必ず
上側(ホールド)の位置にして保
管してください。

フィールドフレーム ST-490 保証書

この製品は万全を期していますが正しい使用にもかかわらず万一故障した場合は本保証書にお買上げ年月日、販売店名、お名前、ご住所、お電話番号および症状をお書き添えのうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

製品名・型式	フィールドフレーム ST-490	お名前
保証期間	お買上げ日より2年間	ご住所
お買上げ日	年 月 日	お電話 ()

取扱販売店・住所・電話番号	症状
---------------	----

保証規定

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

1. 保証期間内に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意に従った正常なる使用状態において、万一故障した場合には、無料で修理いたします。
2. 修理依頼時には、つぎの事項にご注意ください。
 - ・必ず商品と本保証書をご提示ください。
 - ・保証期間を過ぎた修理依頼も商品と本保証書をご提示ください。
 - ・商品と本保証書の提示のない場合は、修理をお断りすることがあります。
 - ・ご贈答品等で本保証書にお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、当社「お客様係」☎0120-75-5000までご連絡ください。

3. 保証期間内でも、つぎの場合は有料修理になります。

- ・使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ・お買上げ後の落下、移動、輸送等による故障及び損傷。
 - ・火災、地震、水害、落雷、塩害、弊社指定以外の燃料使用によるもの、その他、天災地変、公害による故障及び損傷。
 - ・保証書の提示がない場合。
 - ・本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
4. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
 5. 本保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。



発売元/PL保険加入済

新富士バーナー株式会社

愛知県豊川市御津町御幸浜一号地1番地3

TEL0533-75-5000 FAX0533-75-5033

<https://shinfuji.co.jp/> E-mail:info@shinfuji.co.jp

MADE IN CHINA